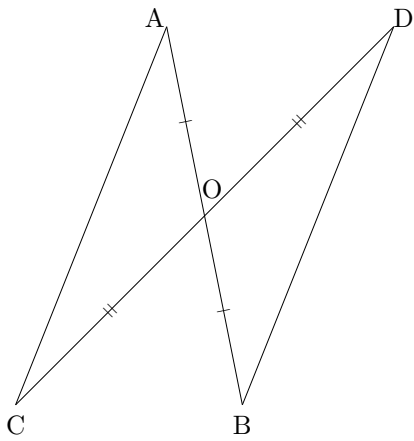


氏名

1. 左下の図で、 O が線分 AB 、 CD それぞれの midpoint ならば

$$AC \parallel DB$$

となることを証明しなさい。



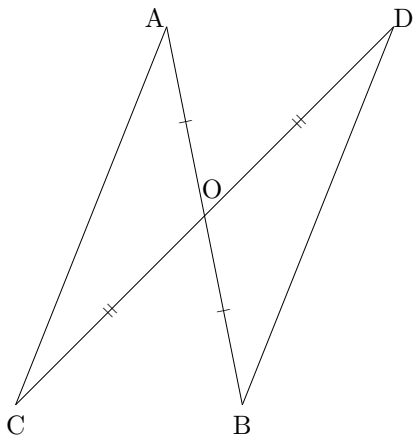
証明

氏名

1. 左下の図で、 O が線分 AB 、 CD それぞれの midpoint ならば

$$AC \parallel DB$$

となることを証明しなさい。



証明

$\triangle AOC$ と $\triangle BOD$ において

$$\begin{cases} OA = OB & (\text{仮定}) \\ OC = OD & (\text{仮定}) \\ \angle AOC = \angle BOD & (\text{対頂角は等しい}) \end{cases}$$

2 辺とその間の角がそれぞれ等しいから

$$\triangle AOC \cong \triangle BOD$$

合同な三角形の対応する角は等しいから

$$\angle OAC = \angle OBD$$

錯角が等しければ 2 直線は平行であるから

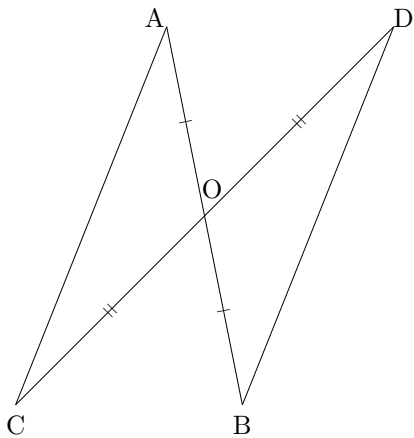
$$AC \parallel DB$$

氏名

1. 左下の図で、 O が線分 AB 、 CD それぞれの midpoint ならば

$$AC \parallel DB$$

となることを証明しなさい。



証明

$\triangle AOC$ と $\triangle BOD$ において

$$\begin{cases} OA = OB & (\text{仮定}) \\ OC = OD & (\text{仮定}) \\ \angle AOC = \angle BOD & (\text{対頂角は等しい}) \end{cases}$$

がそれぞれ等しいから

$$\triangle AOC \equiv \triangle BOD$$

合同な三角形の対応する角は等しいから

$$\angle OAC = \angle OBD$$

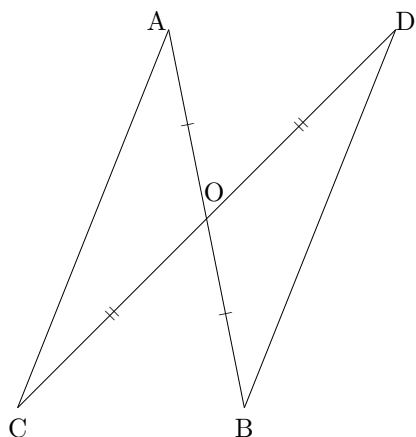
が等しければ 2 直線は平行であるから

$$AC \parallel DB$$

1. 左下の図で、 O が線分 AB 、 CD それぞれの midpoint ならば

$$AC \parallel DB$$

となることを証明しなさい。



証明

$\triangle AOC$ と $\triangle BOD$ において

$$\begin{cases} OA = OB & (\text{仮定}) \\ OC = OD & (\text{仮定}) \\ \angle AOC = \angle BOD & (\text{対頂角は等しい}) \end{cases}$$

2 辺とその間の角 がそれぞれ等しいから

$$\triangle AOC \cong \triangle BOD$$

合同な三角形の対応する角は等しいから

$$\angle OAC = \angle OBD$$

錯角 が等しければ 2 直線は平行であるから

$$AC \parallel DB$$